

様式第2号（第10条関係）

会議結果のお知らせ

- 1 開催した会議の名称
第8回佐伯市立幼稚園及び小・中学校教育問題検討協議会
- 2 開催日時
令和5年1月26日（木） 14時から15時30終了
- 3 開催場所
所在地 佐伯市中村東町6番9号
会場名 佐伯教育市民ホール「まな美」3階 市民多目的ホール
- 4 出席者
委員：清松今朝見、小野貴美子、板倉慎二、宮崎正豊、藤原薫、木許喜久
尾崎紀美子、曾宮康生、河合良子、藤原優子、森脇郷子、石橋玄一郎、小野和章
以上13名（16名中）
事務局：教育長、教育部長、石井学校教育課長、川野体育保健課長、
加嶋学校教育課長補佐、柳井総括主幹
以上6名 他 関係課担当職員（9名）
- 5 公開、非公開の別
公開
- 6 傍聴人数
0人
- 7 議題・結果
(1) 諮問事項に係る答申案に係る協議

① 佐伯市立小・中学校の今後のあり方（適正規模・適正配置について）

○検討協議会の経過と答申案方針

 - ◆経過：これまで本市における小中学校の適正規模・適正配置、小規模校存続の考え方の整理課題の洗い出し等を行うとともに、豊後高田市（自由選択制）、臼杵市（小規模特認校）の視察や保護者・区長アンケートも行った。
これらを総合的に勘案し、以下の方針にまとめた。
 - ◆方針：学校選択制度、その中でも小規模特認校制度を取り入れ、状況を見ながら、自由選択制度や統廃合を進める

② 休日の部活動の段階的な地域移行について

○検討協議会の経過と答申案方針

- ◆経過：令和5～7年度にかけては、令和8年度からの完全実施を目指し、教育委員会に「部活動地域移行専門委員会」を設置し、受皿の団体や指導者の確保、部活動ごとの地域移行のシミュレーション等を行い、関係者が情報共有を行い連携した取組が進められる体制を整備する。
- ◆方針：①休日の部活動を段階的に地域移行して、令和7年度末までの全面移行を目指す。
②平日の部活動はこれまでと同様に実施をする。
③運動部活動とあわせて文化部活動（吹奏楽部）についても地域移行を進めていく。
④活動パターンを提示しこれを踏まえて、地域移行を進めていく。
・地域クラブ型 ・部活動指導員型 ・保護者会運営型
⑤円滑な地域移行を支援するためにコーディネーターを配置する。

③中学校制服の選択制について

○検討協議会の経過と答申案方針

- ◆経過：6月に児童生徒、保護者にアンケートを実施。制服を見直すこと、ブレザータイプを望むこと、制服の価格を下げること、制服の機能性の高いものを望むことなどが寄せられたことから、制服の見直しを決定。メーカーや他市の情報を収集しながら、方針案を作成していった。
- ◆方針：①制服を作成方式はマスターメーカー方式が望ましい。市内12中学校を統一型の制服とする。
②ブレザー型、男女兼用型とする。ボトムは、スラックス、スカートを選択可とする。シャツは、長袖半袖のカッターシャツか、長袖半袖のポロシャツ無地白色ならば可とする。
③現在の購入価格よりも下げる。経済的な負担への配慮を。
④スケジュールとしては、現在の小学校4年生からの導入を目指す。

(2) 答申の決定について …… 参加した委員全員の賛同が得られ、答申が決定した。
協議会会長から教育長へ、答申書が渡された。

8 問い合わせ先

佐伯市教育委員会	教育総務課	電話番号	22-4070
	学校教育課	電話番号	22-4670